

## 2013(平成 25)年度 フィールドネット・ラウンジ企画公募要項

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所（AA 研）が運営する研究情報交換ネットワーク **Fieldnet** では、以下の通り、フィールドネット・ラウンジの企画を公募いたします。この公募は、次世代の研究者が積極的に研究企画を実施し、研究者間ネットワークを広げる一助となることを目的としております。若手研究者による学際的な、あるいは文理共同・融合型の企画を、お待ちしております。

### ■ 応募資格

次世代の研究者（博士課程後期の大学院生、各種研究員、助教など）で、アジア・アフリカ言語文化研究所の **Fieldnet** のメンバー（登録者）の方は、どなたでも企画責任者となって応募することができます。

**Fieldnet** に登録がお済みでない方は、事前に登録を済ませてから、ご応募ください。研究者の方であればどなたでも、無料で登録できます。詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://fieldnet.aa-ken.jp/>

### ■ 公募内容

研究企画 2 件（1 件あたり 40 万円を上限とする）

<もの>、<こと>、<地域>の何れかのジャンルの研究企画に関わる旅費などを支援します。次世代の研究者による、学際的もしくは文理共同・融合型のフィールドワークに基づき、斬新な企画を歓迎します。

### ■ 応募条件

1. 企画は 2013 年度内に実施すること。
2. 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所を会場として実施すること。
2. 大学・研究機関に所属する研究者をアドバイザーとして企画に加えること（企画参加者を兼ねてもよい）。アドバイザーには、申請書の作成や、会計をはじめとした事務運営についての適切な指導と助言を期待します。
3. 企画の実施と成果出版にあたっては、アジア・アフリカ言語文化研究所の「フィールドネット・ラウンジ」によるものであることを、明示すること。
4. 企画について、事前に学会メーリングリストを通じて広報するなど、公開性のある活動とすること。
5. 完了後は、実施報告（800～1200 字）を **Fieldnet** 事務局に提出すること。そのなかで、今後の研究活動についても触れること。

## ■ 応募方法

下記の所定事項を記入した応募申請書をメールで送付してください。とくに書式は設けません。

## ■ 応募申請書に記載が必要な所定事項

1. 企画名
2. 企画責任者氏名
3. 企画責任者連絡先（住所、電話、ファックス、E-mail）
4. 企画の概要（1200字以内）
5. 開催予定日時
6. Fieldnet による支援を希望する経費（国内旅費とそれ以外の費目別に、おおむね企画責任者あるいはアドバイザーの所属する機関の基準で計算し、経費内訳と概算額を明示してください。旅費については支給対象者数と発着地を記入してください。採択決定後、詳細については Fieldnet 事務局にご相談いただきます。）
7. 企画参加者および役割分担一覧（Fieldnet のメンバーに○印をつけてください。アドバイザーについては、連絡先メールも併記してください。）
8. 共催・後援・協賛等となるアジア・アフリカ言語文化研究所以外の組織があれば、その名前と負担内容
9. 企画の実施によって期待される効果（400字程度）

## ■ 申し込み先

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所  
フィールドサイエンス研究企画センター内  
Fieldnet 事務局  
E-mail: fieldnet@tufs.ac.jp

## ■ 締め切り

2013年8月31日（土）必着

## ■ 結果通知

応募書類の厳正な審査の上、企画責任者に採否を連絡します（10月上旬を予定）。採択の場合、必要な事務連絡はあらためて Fieldnet 事務局からおこないます。なお、採否についての問い合わせは受けつけません。

## ■ 公募期間

2013年8月1日（木）～8月31日（土）

■ 注意事項

1. 経費については以下の点にご留意ください。
  - ・ 国内旅費には往復の交通費と日当・宿泊料が含まれます。
  - ・ 謝金は支払えません。経費には含めないでください。
  - ・ 交通費と日当・宿泊料の額は企画責任者あるいはアドバイザーの所属する機関の基準に則ってください。支払いは、所定の手続を早めに行っていただいた場合でも、実施日の直前となります。宿泊の予約をする際に予約金が必要な場合は、アドバイザーに立替払いを頼んでください。
  
2. 採択の場合には、企画実施の1ヶ月前までに会計支出のための書類を提出していただきます。この書類の作成にあたっては、Fieldnet 事務局の指示にしたがってください。なお同事務局への会計支出のための書類の提出がおくれた場合、企画が実施できないことがあります。また、応募時とくらべて企画の内容が著しく変更されていたり、経費が著しく増額されていたりするような場合には、採択後でも採用を取り消すことがあります。

(参考) 2012 年度実施企画

1. ワークショップ「地域の論理：『スーダン』における人々の営みを巡って」  
(企画者：飛内悠子) 2012 年 12 月 8 日実施
  2. ワークショップ「人間・動物・モノのあいだ——境界の人類学」  
(企画者：須田征志) 2013 年 2 月 2 日実施
- これらの詳細については、以下のページをご覧ください。

<http://fieldnet.aa-ken.jp/history>